

# 船旅で非日常満喫

大型客船「にっぽん丸」で回る瀬戸内海世界遺産めぐりと瀬戸内クルーズ(上毛新聞日立ポートサービス旅行企画・実施)が2日行われた。船は和歌山県日高港、広島県広島県坂手港沖に停泊し、群馬県民128人を乗せた364人がそれぞれ好みの観光地を訪れた。多彩なイベントが用意され、大海原を舞臺的な体験を満喫した。(桐生支局 中)

「ここでの人気ツアーは世界遺産の高野山観光。約1200年前に空海が開いたこの場所は、真言密教の修行道場として名高い。参加者は絵本山の金剛峯寺を見学して宗教の歴史に思いをはせ、名物のごま豆腐などの精進料理に舌鼓を打った。

美しい島並み一望  
23日は広島港へ。多く

## 高野山や宮島 好みの地見学

の参加者が宮島の厳島神社を訪れた。有名な大鳥居を背景に写真撮影を楽しむ、旬より早い名産のカキ料理を味わった。ロープウエーで弥山を登ったツアー参加者は「美しい島並みが一望できて感動的」と喜んでいった。移動時間も飽きないのが船旅の大きな魅力だ。甲板での早朝ラジオ体操では潮風を受けながら体を動かし、夜には落語や

ピアノ演奏といった舞台が大人の時間を演出した。船旅ならではの操縦室見学もあり、参加者は船長の説明に熱心に耳を傾けた。渋川市の須藤いづみさん(71)は「船では時間に追われず日々の疲れが取れる。他の群馬の人と親しくなれるのもうれしい」と話した。

「恋人の聖地」人気  
24日は坂手港沖から通船で小豆島に上陸した。港では地元元の園児たちによる鼓笛演奏の出迎えがあり、愛らしい姿に頬が緩んだ。観光では恋人の聖地として知られる「エンジェルロード」に人気

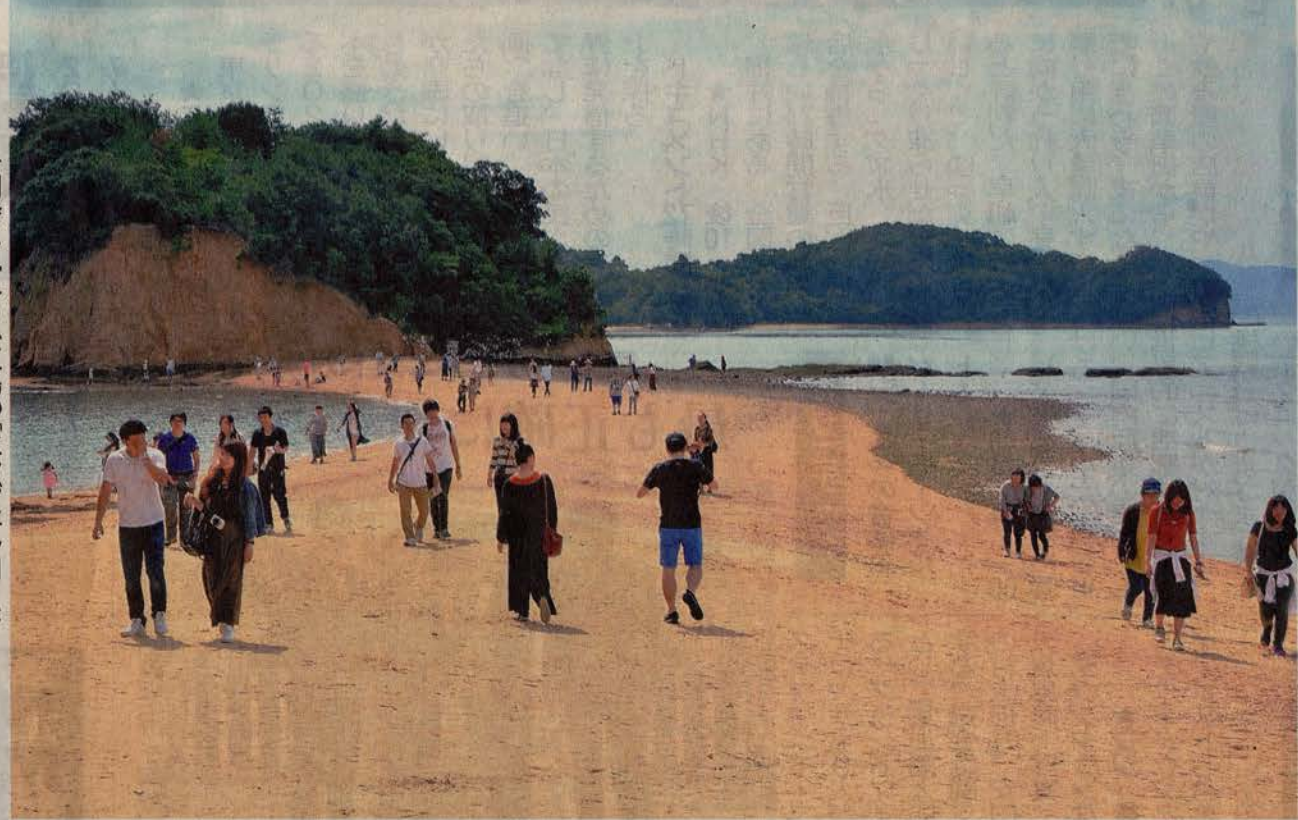
が集中。連なる島の間干潮時のみ現れる砂州の道で、青い海が左右に広がる光景にうっとりとした。



高野山の金剛峯寺を見学する一行



厳島神社を見学する参加者



干潮時に現れる小豆島の「エンジェルロード」

最終日のビンゴゲームではすてきな出来事も待っていた。結婚式の記念に参加した瀬戸伊佐雄さん(74)は「前橋市」が、最後まで残った人に贈られる賞として10万円分のクーポン券を当てた。来年3月に小笠原諸島を巡るクルーズで使用できる。喜びを分かち合った伊佐雄さんと妻の幸枝さん(72)は「これからも2人で健康に気を付けて長生きしたい。せつかくクーポンを当てたので来年も参加したい」とほほ笑んだ。

食事、観光、船内イベント…。どれをとっても特別な体験が味わえる船旅。せいたくな時間を過ごした。